



## 未来を夢見て Season 2

2021/10/28 No. 106

### 秋晴れの2年生林間教室～宮床小学校難波分校を訪ねて～

もみじ学級さんの廊下に、写真のような修学旅行に出発するもみじ学級5名の6年生の皆さんへのメッセージが寄せられています。どのメッセージからも子供たちや先生方の6年生への温かい思いが伝わってきます。

10月28日(木)、修学旅行前日。1校時に体育館で6年生の修学旅行の結団式が行われました。さすがに6年生。体育館でもソーシャルディスタンスを確保して、きちんとした態度で式に参加してくれました。式の進行も自分たちで行い、最上級生としての立ち居振る舞いには感心させられました。修学旅行のスローガンは「仲間と学び 最高の旅会津にしよう～責任・自立・礼儀～」です。2日間、天気心配もないようです。きっと充実した2日間になるものと思います。



また、今週は2年生の皆さんが林間教室に出かけています。昨年度はコロナ禍で実施できませんでしたが、今年は1クラスずつバスに乗って活動しています。28日(木)私も2年4組の皆さんの活動の様子を見せていただくことになり、安藤教頭先生からいただいた地図を手がかりに、最初の目的地「蛇石せせらぎ公園」を目指しました。(地図を頂いたにもかかわらず)多少迷ったこともあり、私が到着したときにはちょうど公園での散策を終えたところで、その後、次の目的地である宮床小学校難波分校を目指しました。



私は初めて難波分校を訪れましたが、最近まで、本当にそこで子供たちが学んでいたかのように学校全体がきれいに残されていて驚きました。また、校舎の玄関に掲示されている旧校舎の版画や「難波賛歌」の掲示物からも、難波分校が心から地域の皆様に愛されていたことが伝わってきました。今回の活動でも、いつもお世話になっている地域コーディネーターの千坂さん、渥美さん、小川さんに講師になっていただき、最初に木の実のお話を聞かせていただいたり、体育館で遊び方を教えていただいたりしました。

今回、初めて難波分校を訪ねてみましたが、改めて大和町には素晴らしい自然が残されていること、すてきな公園が整備されていることを自分の目で確かめることができました。また、いつもお世話になっている地域コーディネーターの皆さんは、私たちでは教えられない専門的な知識と経験をお持ちで、こういった素晴らしい方々との出会いも子供たちにとっては大切な学びであることを実感しました。コーディネーターさんには来週5年生の皆さんが今度は脱穀体験で、お世話になります。子供たちと一緒に私たち教職員も学ぶ機会となれば幸いです。(文責：手代木)